

第40回

東京大学医学教育セミナー

医学教育部門専任教員の働き方 ～実践と科学と政策と～

近年の卒前・卒後医学教育の変革に伴い、全国の大学や臨床研修病院で医学教育を専門とする部門が次々に設立された。しかしながら、医学教育学に関する研修を受けた経験の少ない教員が就任することも多く、業務のあり方や部門発展の戦略に苦慮している場面も散見する。今回は、医学教育学修士号取得後に東京大学の医学教育部門に4年間勤務した演者が異動する機会を捉え、在任中の経験の振り返りをもとに医学教育部門専任教員としての働き方について考える。科学的根拠も踏まえつつ、演者の提示する「医学教育の実践と科学と政策を適切に行き来する」というモデルについて、聴衆とともに活発に議論してみたい。



錦織 宏

東京大学

医学教育国際協力研究センター 講師

2011年12月20日(火) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3階 333会議室

問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

担当:大西・三浦

TEL:03-5841-3583 / E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: www.ircme.u-tokyo.ac.jp

※配布資料準備の都合上、出席をご希望の方は事前にご連絡をお願いいたします。ただし、当日受付も歓迎いたします。